

「ザ・ベール」
The Veil

窓の外を流れるのは
大海原。
まるでコンパートメント
のような二人席。

ロイヤルスイート、アスカスイートのお客様専用のプレミアダイニングが、営業時間内のお好きなタイミングでお越しいただけるオープンシーティング制の「ザ・ベール」へと生まれ変わります。注目していただきたいのは、コンパートメントのような2人席。雪花ガラスを用いたパネルで隣との席を仕切り、海に望むテーブルと2対のハイバックチェアで、プライベートな空間を作りだしています。お二人で食事をされる方には、ここが特等席となるかもしれません。このチェアはデザイナーが設計したものを、北海道の工房で製作しました。背もたれは、後ろを人が通つても気にならないことと使い勝手の両面から試作を重ねました。結果、ハイバックチェアのわりには繊細で女性的な、美しい椅子が完成しました。

プレミアダイニング「ザ・ベール」

The Veil



※イメージCGです。実際とは異なる場合があります。

アスカスイート「和洋室」

ASUKA Suite

アスカスイート「和洋室」

ASUKA Suite

和の落ち着きと
洋の快適。
上質な時間が
流れます。

飛鳥クルーズでは初となる和洋室が2室限定で誕生。華やかなクルーズの日々にホッと安らぎをもたらします。日本船ならではの趣とホスピタリティが特長です。

小上がりの寝室エリアは、畳をイメージした床の仕上げ。ツインで置かれたベッドは布団をイメージさせる低い仕様のもの。普段、和の寝室で過ごされているお客様には「我が家」のような落ち着きを感じていただけることでしょう。バルコニー側に設けられた障子風の丸窓は、寝室エリアを柔らかな光で満たしてくれます。

そして、バスルームには洗い場があります。使いやすさにこだわった和洋室の、これもホスピタリティのひとつです。さらに、洗面ボウルは日本の陶器風の仕上げというデザイナーのこだわり。和の落ち着きと洋の快適をかなえた新しいアスカスイートを、ぜひご利用ください。

グランドスパ「露天風呂」

Grand Spa

海に身をゆだねる気分、
極上のリラックスタイム。

グランドスパに新たに加わる露天風呂は、今回のリニューアルの目玉とも言えます。日本の船として「あつて欲しい」と望まれるにつらえです。

露天風呂というと「和風」を連想されがちですが、デザイン上そうはできません。飛鳥Ⅱの流麗な外観に和風なものがあればアンバランスになります。だから全体的な色調、ルーバー（ひさし）のデザインやタイル使いなど、リゾート感のあるモダンなデザインを心がけました。

もちろんこの場所の主役は浴槽。日本各地に海を眺められる露天風呂は珍しくありませんが、ダイナミックに流れ行く海原を眺められるのは新鮮な体験。また、浴槽の縁から海がながり続いていくような効果も狙ってデザインをしています。目にも、身も心にも極上のリラックスを感じていただけることでしょう。

※露天風呂は停泊時および航路上の都合や天候、運用上等の理由により営業時間が限られます。

グランドスパ「露天風呂」

Grand Spa



デザインのプランニングボード

Interview

細やかな
おもてなしを
デザインに
込めました。

日本の船を意識すること。それがデザインのテーマでした。しかし、それは「和風」ではありません。飛鳥Ⅱは日本のお客様が、非日常の華やかさを求めて乗船される。だから日本船ならではの「細やかなおもてなし」に新たな時代の求めを掛け合わせて華やかにデザインすること。その中でも和の意匠をさりげなくしのばせました。約2か月をかけた飛鳥Ⅱの大規模リニューアル。お客様には、ぜひご乗船いただき、その真価を見て、触れていただければと思います。



株式会社
グランド・デザイン
代表
寺本昌志



デザイン
ディレクター
飯野容子

飯野容子